



独立オーニング 溶接ベースプレート

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

-  **警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
-  **注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

-  **お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
-  **Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

注意

- 製品の施工には危険が伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書および「独立オーニング 取付説明書〈E449〉」をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。
- 基礎は弊社各製品の取付説明書を参照の上、指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 基礎の大きさ、基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。



🙏 お願い

- モルタルやコンクリート等が製品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。シミやムラなどの外観不良の原因になります。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
＜推奨トルク＞ M16ナット：106N・m±0.5N・m
M8ボルト：20.0N・m±0.5N・m
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造はしないでください。



🙏 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

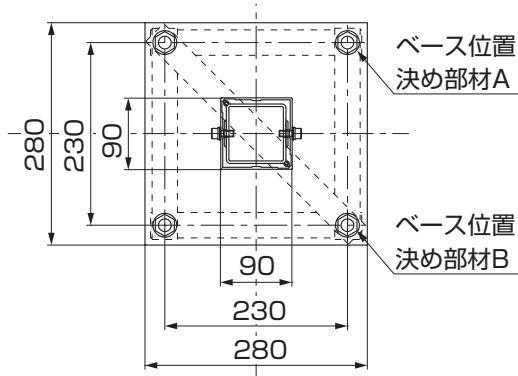
<施工の後に>

⚠ 注意

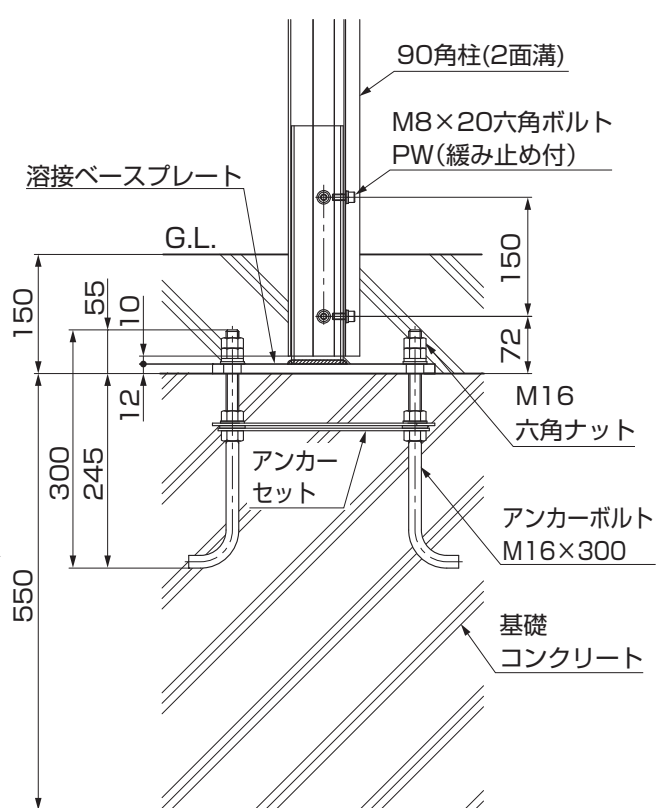
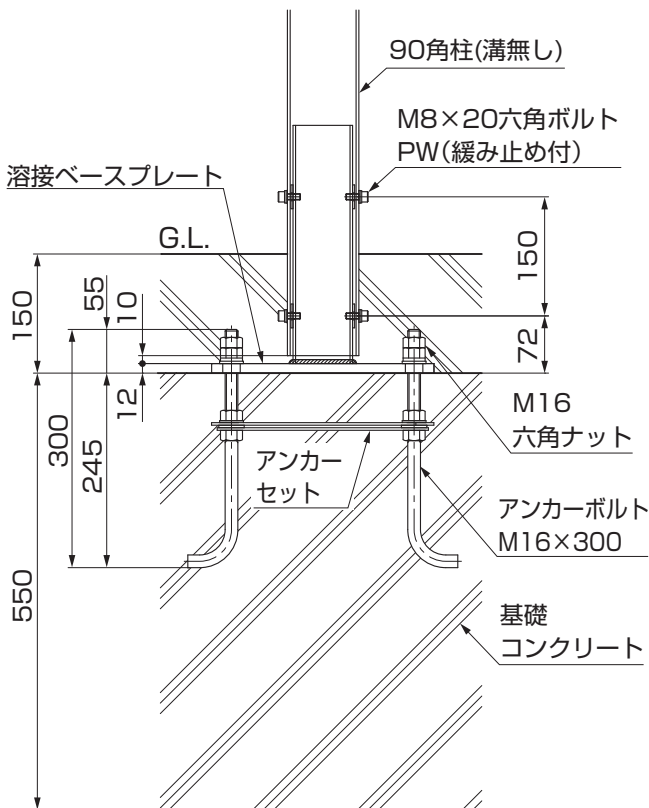
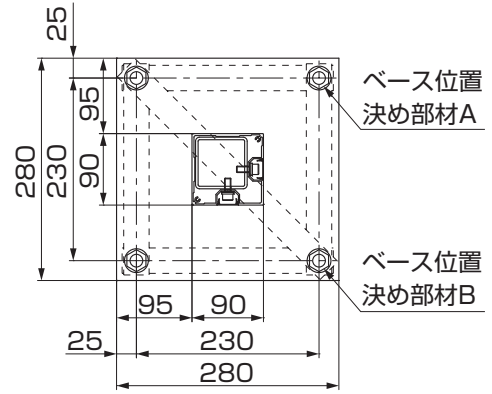
- ボルト、ネジを増し締めしてください。ただし緩み止め付きボルトは、硬化前に増し締めしてください。

1. 基本寸法

【90角柱溝無し用】

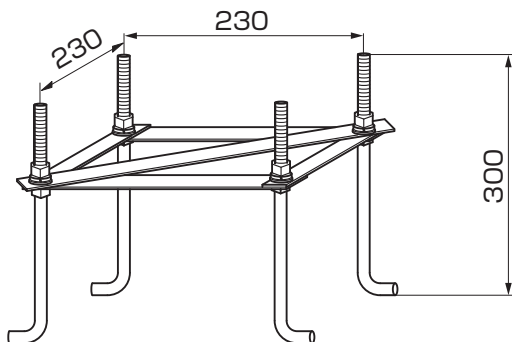


【90角柱2面溝用】



2. 溶接ベースプレート施工前の事前準備

2-1 アンカーセットの組立て

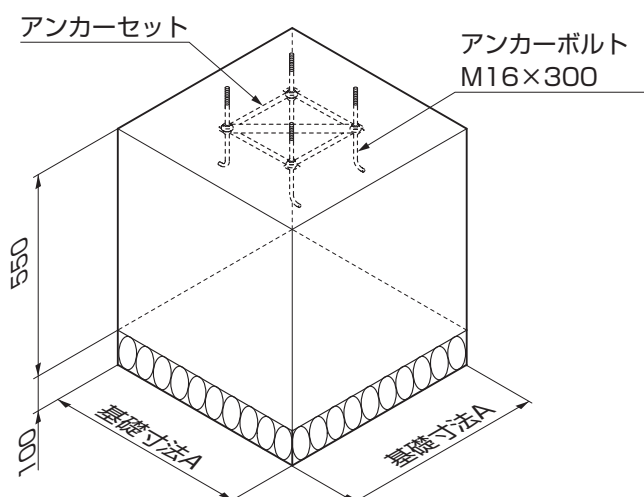


P ポイント

- アンカーセットの組立ては「ハイブリットルーフHA型アンカーセット取付説明書〈E452〉」を参照してください。

2-2 アンカーセットの施工

(1)単体の場合



- ①アンカーボルトの垂直を出し、寸法通りに施工してください。

🧑 お願い

- 基礎のレベルは正確に出してください。基礎のレベルが正確でないと、独立オーニングの組付けができなくなるおそれがあります。
- 基礎は基準風速34m/s(収納時)、地表面粗度区分Ⅲ、長期地耐力度50kN/m²のときの参考寸法です。

■基礎寸法A

	W2000	W3000	W4000
L2000	550	600	700
L3000	550	600	700
L4000	550	650	700

(2) L 連棟の場合

※各基礎寸法は、以下の簡易平面図の柱に記載されている番号を確認し、「基礎寸法表」の条件に合わせてください。

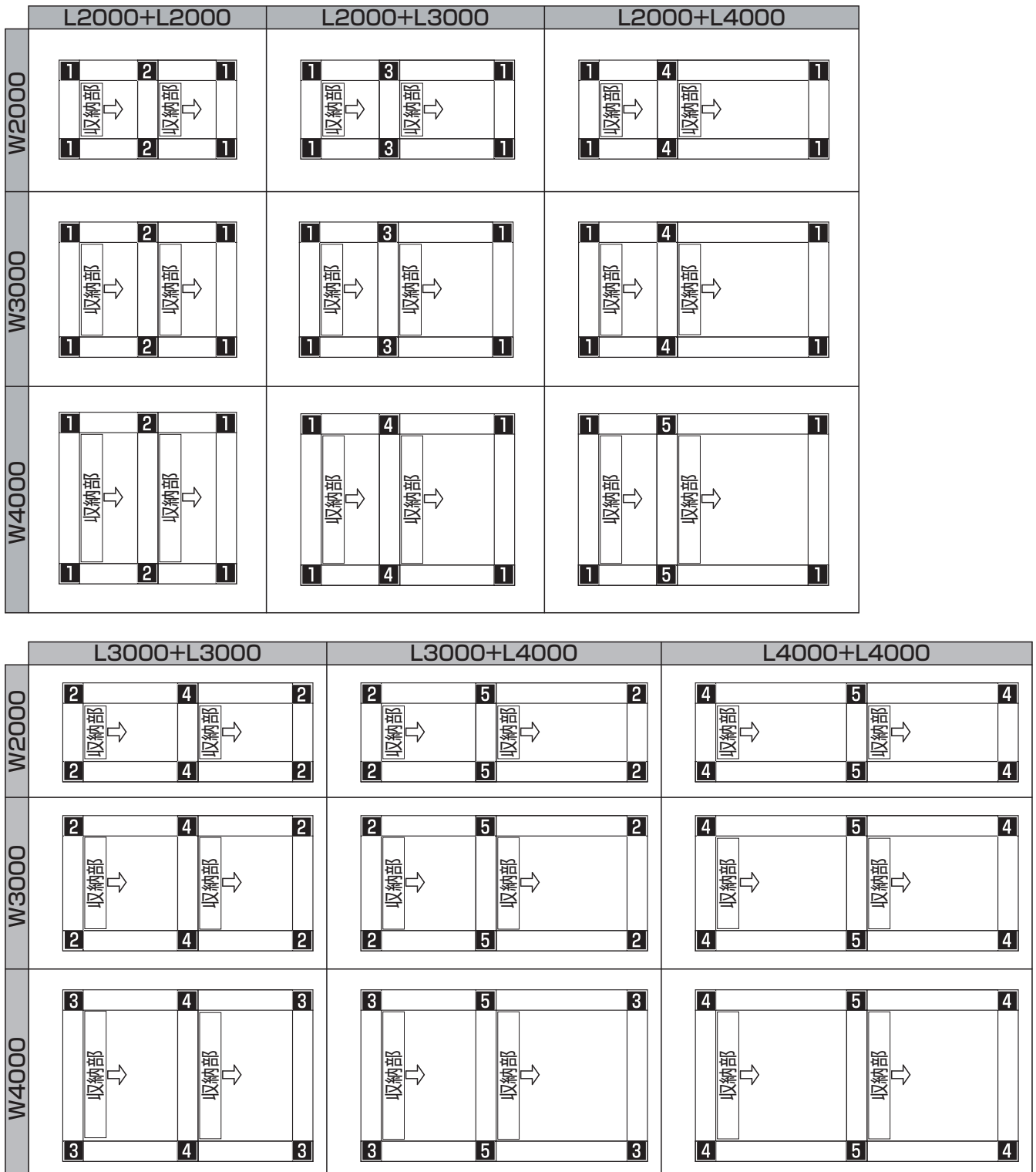
基礎寸法表

No.	基礎寸法	No.	基礎寸法	No.	基礎寸法
1	□550	3	□650	5	□750
2	□600	4	□700		

※縦、横同寸法の正方形となります。

※埋め込み深さは全て550となります。

※キャンパス傾斜(水上、水下)がどちらについても以下の基礎寸法となります。



2.(つづき)

(3)W連棟の場合

※各基礎寸法は、以下の簡易平面図の柱に記載されている番号を確認し、「基礎寸法表」の条件に合わせてください。

基礎寸法表

No.	基礎寸法	No.	基礎寸法	No.	基礎寸法
1	□550	3	□650	5	□750
2	□600	4	□700		

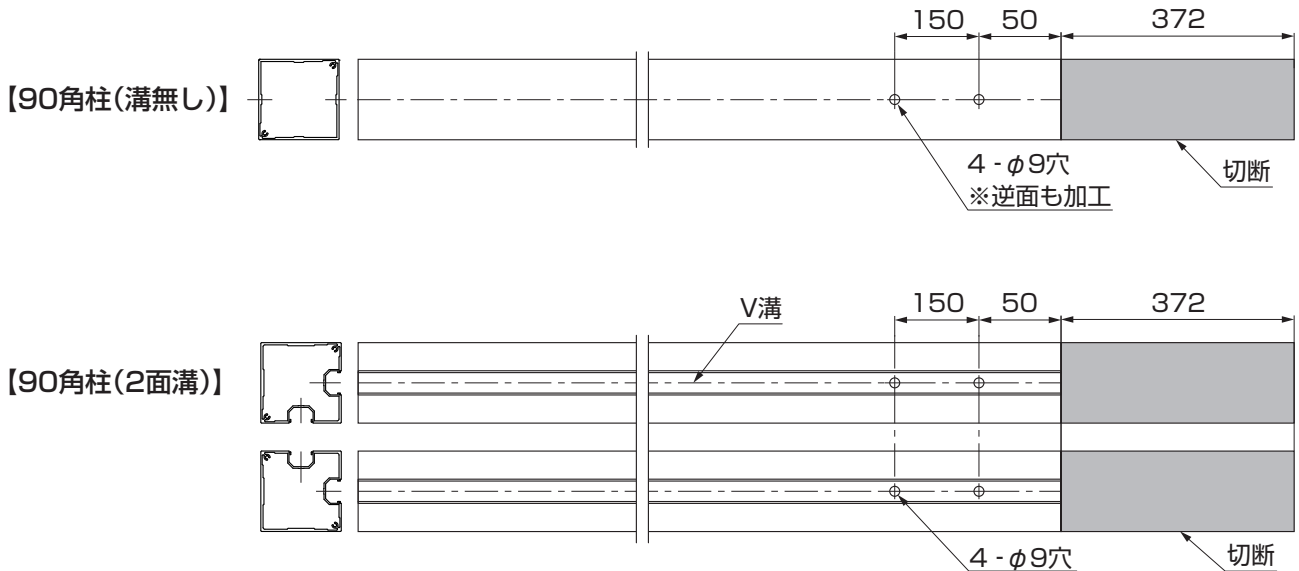
※縦、横同寸法の正方形となります。

※埋め込み深さは全て550となります。

※外向きに水下が向くことを想定した基礎寸法です。

	W2000+W2000	W3000+W2000	W4000+W2000
L2000			
L3000			
L4000			
	W3000+W3000	W4000+W3000	W4000+W4000
L2000			
L3000			
L4000			

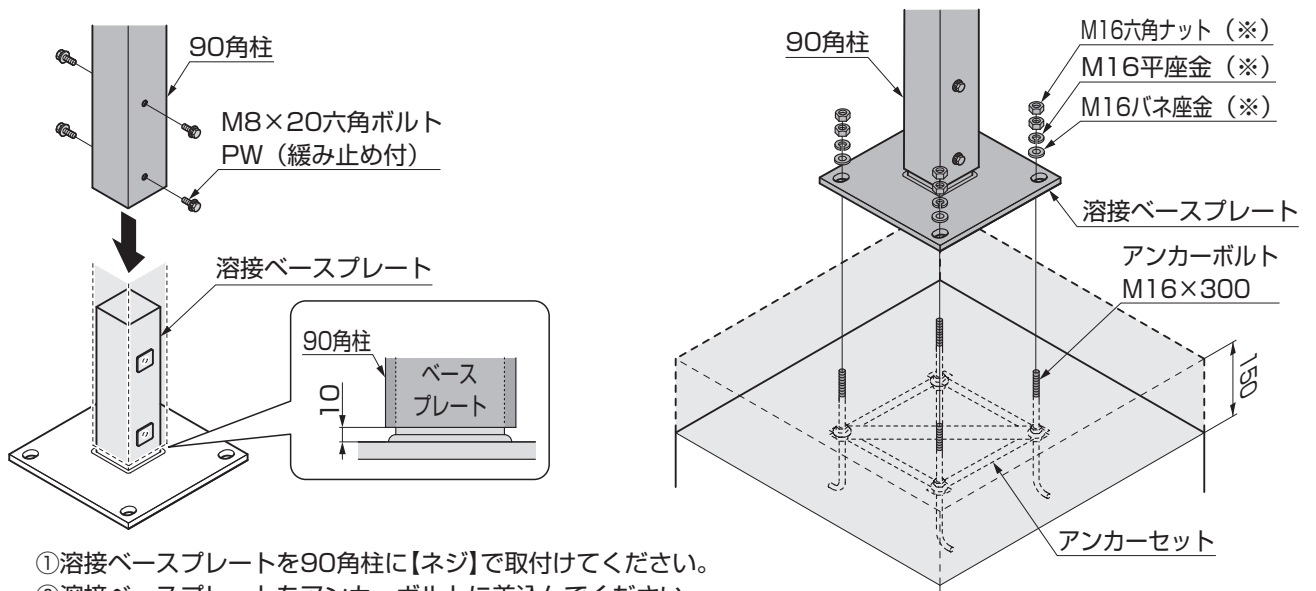
2-3 90角柱の加工



- ①90角柱を372mm切断してください。
- ②90角柱(溝無し)、90角柱(2面溝)を加工してください。

3. 溶接ベースプレートの施工

※図は「90角柱溝無し用」を示します。
「90角柱2面溝用」の場合も施工方法は同様です。



- ①溶接ベースプレートを90角柱に【ネジ】で取付けてください。
- ②溶接ベースプレートをアンカーボルトに差込んでください。
- ③溶接ベースプレートとアンカーボルトを【ナット】、【座金】で仮固定してください。
- ④「1. 基本寸法(P.3)」を参考に、150mm分の基礎仕上げをしてください。

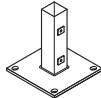



お願い

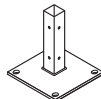

- 溶接ベースプレートの本固定はフレームを組立てた後に行なってください。
- (※)はハイブリットルーフのアンカーセットに同梱されています。

■梱包明細表

【1】溶接ベースプレートセット（90角柱溝無し用）

名 称	略 図	員 数
溶接ベースプレート（90角柱溝無し用）		1
M8×20六角ボルトPW（緩み止め付）		4

【2】溶接ベースプレートセット（90角柱2面溝用）

名 称	略 図	員 数
溶接ベースプレート（90角柱2面溝用）		1
M8×20六角ボルトPW（緩み止め付）		4

【3】溶接ベースプレート用取付説明書セット

名 称	略 図	員 数
溶接ベースプレート取付説明書〈E455〉	—	1